

地域未来戦略に係る経済関係団体との 情報連絡会議

日時 令和8年6月4日（木）

午後1時～午後2時

場所 特別会議室

《次第》

- (1) 知事あいさつ
- (2) 地域未来戦略に係る国の動き、本県の対応等について
- (3) 意見交換
- (4) 閉会

<出席者名簿>

鳥取県商工会議所連合会 幹事長	桐林 正彦
鳥取県商工会連合会 産業支援部長	澤田 裕一
鳥取県中小企業団体中央会 専務理事	本城 聖一
(株)山陰合同銀行 代表取締役専務執行役員	吉岡 佐和子
(株)鳥取銀行 常務執行役員	竹本 哲哉
J A 鳥取県中央会 専務理事	谷垣 重彦
(一社)境港水産振興協会 会長	江尻 敏美
鳥取県知事	平井 伸治
政策統轄監	遠藤 俊樹
人口戦略推進本部長	松本 典久
令和の改新戦略本部長	櫻井 理寛
輝く鳥取創造本部長	鈴木 俊一
生活環境部長	中村 吉孝
商工労働部長	佐々木 徹
農林水産部長	中島 和彦

「地域未来戦略」の概要

地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（第3回）（R8.5.18）資料を基に鳥取県作成

	地域産業成長プラン		
	A.戦略産業クラスター計画	B.地域産業クラスター計画	C.地場産業成長プラン
計画概要	<ul style="list-style-type: none"> 熊本のTSMCや北海道のピダスを支えるクラスターのように、17の戦略分野*に関する検討が主導する形で企業の大規模投資を中心に形成されるもの 道路、下水道など必要なインフラ整備や分野特有の拠点整備等、産業人材育成等を一体的に実施 都道府県域をまたぐ地域ブロック単位のを主に想定 	<ul style="list-style-type: none"> 知事等主導で形成されるクラスターであって、力を入れる産業分野及び重点支援をすべき企業等を特定し、複数自治体の連携促進や中堅企業支援策の適用など、政府の施策の戦略的活用をプッシュ型で提案していくことで、その形成・拡大を目指すもの 市町村域をまたぐ都道府県単位のを主に想定 	<ul style="list-style-type: none"> 未だ活用されていない地域資源（農林水産・食品観光、スポーツ、伝産品等）の発掘・新規活用や、既に活用されてきた地域資源の加工度を高める・地域外の新たな商流の開拓等さらなる深掘りを進めながら、付加価値の創出と地産外商の推進を図り、地域経済の一層の拡大を目指すもの 市区町村～都道府県単位のを主に想定
計画要件	<p>【都道府県のプロジェクト提案の要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本成長戦略本部における、17の戦略分野に関する検討と整合していること 実現に向けて必要な予算措置について、関係省庁との事前調整が開始されていること 一定の大規模投資の見込みがあること 地域の経済発展のため、賃上げも含めた持続可能な地域の労働環境整備に貢献すること 等 	<ul style="list-style-type: none"> 実現する製品・サービスが海外輸出で外貨を稼げる又は国内で上位シェアを目指せるものか 域外企業の誘致の場合、労働・技術の現地化のロードマップ及び収益の再投資方針を示し、立地する地域に裨益するものか 域内への波及効果として、域内取引額、売上額、持続可能な労働環境の整備（雇用の創出・賃上げ等）に関する目標値が設定できるか 計画期間中の継続的な自治体の伴走支援体制があるか 等 	<ul style="list-style-type: none"> 実現する製品・サービスが、既存製品・サービスと比較して付加価値を高める、販路拡大が見込まれるものか 域内への波及効果として、域内取引額、売上額、持続可能な労働環境の整備（雇用の創出・賃上げ等）に関する目標値を設定できるか 自治体で相談窓口を設置しているか 等
策定プロセス	<ul style="list-style-type: none"> 各地方経済産業局が中心となり「戦略産業クラスター有識者検討会」において、ブロックごとに「戦略産業クラスター計画の素案」を策定 国は、日本成長戦略本部で策定される分野別の「官民投資ロードマップ」と「計画の素案」の両方に整合する候補プロジェクト案件を都道府県から受け付け、「計画の素案」を基に「戦略産業クラスター計画」を策定 	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県等は、力を入れる産業分野を特定した「地域産業クラスター計画」を策定し、併せてコネクター度・ハブ度の高さを踏まえ、当該プランにて審査上の考慮を行う重点支援企業等を選定 <p>※コネクター度： 企業の域外販売額／企業が所在する都道府県の域外販売額 ハブ度： 企業の域内仕入額／企業が所在する都道府県の域内仕入額</p>	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県又は市町村は、地域資源を最大限活用する地場企業等について、付加価値向上や販路拡大を目指す「地場産業成長プラン」を策定する
国からの支援策（例）	<p>インフラ等支援の検討</p> <p>関係省庁の支援施策での審査上の考慮（加点措置等）</p>	<p>新たな財政措置の検討</p> <p>交付金支援・ソフト支援対象</p>	<p>地域のクラスターを支える仕組みづくりへの支援</p>

「地域未来戦略」 戦略産業クラスター計画（国策定・大計画）

- 中国地域の「**戦略産業クラスター計画**」は、①半導体、②GX、③コンテンツ、④造船、⑤**ものづくり**の5分野で構成する方向にて調整が行われていたところ、有識者検討会の意見を踏まえ、5月18日に実施された国会議にて「**計画素案**」が提示
- 「計画素案」を基に、今後「候補プロジェクト案件」を都道府県から受け付け、夏ごろを目途に「**戦略産業クラスター計画**」としての先行案件が策定される予定

※なお、現在日本成長戦略本部にて策定を進められている戦略17分野の「官民投資ロードマップ」とも整合させていく必要あり

中国地域戦略産業クラスター計画素案の概要

半導体	世界基準の半導体関連産業クラスターの形成〔せとうちエリアを中心に中国地域全域〕
G X	エネルギー多消費型産業におけるG Xの実現〔瀬戸内コンビナートエリアを中心とした中国地域全域〕
コンテンツ	神話・漫画等のコンテンツとたたら・デニム等のものづくりが織りなす高付加価値の創出〔コンテンツ拠点を中心とした山陰及び瀬戸内エリア〕
造船	我が国の経済活動を支える造船関連産業の再生・強化〔造船メーカー等が集積する瀬戸内エリア〕
ものづくり	世界に誇るものづくり産業の進化〔電子デバイス・特殊鋼・食品産業等の製造業が集積する山陰エリア、自動車・航空機部品等が集積する瀬戸内エリア〕

※「戦略産業クラスター計画」は、ブロック（経済産業局）単位で策定される

戦略産業クラスター計画に関する検討状況

- 戦略産業クラスター計画素案 5 分野のうち、まずはGX・エネルギー/ヘルスケア分野の採択を目指していくため、関係機関・事業者との協議を実施中

GX・エネルギー/ヘルスケア分野

目指す方向性

本県西部地区をGX・バイオ産業の一大拠点とすることを最終的な目標に、本県西部に集積するバイオマス素材産業を基盤としたクラスター構築を志向

6月補正にて将来的な戦略産業クラスター計画への採択を目指すための予算を提案

GXバイオクラスター 形成事業

- ◆ バイオマス関連領域の産業集積に向けた検討を産学官連携で行う「とっとりGXバイオプラットフォーム」を創設
- ◆ 上記プラットフォームにて議論を深めながら、バイオマス素材をエネルギー、化学品、医薬品等の多様な出口へ繋げるための基礎となる技術実証・実装の前駆調査及び実証を実施

テーマ例

- バイオマス等から抽出される燃料による利用実証・流通上の課題等の検証
- バイオマス素材由来の動物医薬品の開発等拠点整備
- バイオマス素材からヒト用の医薬品を創出するための研究体制構築

「地域未来戦略」 地域産業成長プラン（県策定・中計画/小計画）

- 本県の地域特性や産業集積等の強みを踏まえて今後注力していく分野を設定し、県独自の地域産業成長プラン（とっとり地域産業成長プラン）を組成
- また、各分野で共通して必要となる「戦略的デジタル化」、「人材確保・育成」、「産学官連携」についても、個別プランに反映させていく

「とっとり地域産業成長プラン」

フード・マニュファクチャリング（食品加工）

- 県内農林水産物のポテンシャルを十分に引き出す食品加工の新技术・新製品の開発等による付加価値の向上や物流インフラ整備等による食料生産基地としての基盤確立

農林分野

- 本県の強みである園芸・畜産分野を軸とした生産力向上をはじめとする産地振興の取組や、地場産業との連携による発信力の強化・新たな付加価値の創出による品目別の産地と地域としてのブランドの相互向上

GX・エネルギー（バイオ・脱炭素関連）

- バイオマス素材産業を基盤とし、新型燃料など脱炭素関連技術の集積、木質由来資源を活用した製品開発拠点化も含めたクラスター構築

ネクスト・インダストリー（宇宙・水素等）

- 宇宙・水素などの新領域と今後進展が期待される他の産業領域を組み合わせた新産業先進実証地域としての基盤確立

環境分野

- 県内の自然資本や未活用資源を活かした高付加価値素材・製品の開発による環境への配慮と収益性を両立した新産業の創出

ヘルスケア（メディカル・バイオ）

- 鳥取大学医学部の立地を活かした医薬品・医療機器等の開発拠点化も含めたクラスター構築

コンテンツ

（まんが・ものづくり創作物等）

- 本県の特徴であるまんが・アニメ等のコンテンツに関連した企業誘致、クリエイター人材創出

モビリティ

（次世代自動車・航空機）

- 関連産業の集積を生かした次世代自動車・航空機産業等への参入促進による新クラスター創出

サポーターング・インダストリー

（電子デバイス・電気機械・素形材等）

- 本県製造品出荷額の約4割を占める素形材関連産業、電子・電気機械等の関連産業の集積促進

観光分野

- 官民連携による宿泊・体験コンテンツの高付加価値化の推進

中山間地域分野

- 官民連携による社会性と経済性を両立した持続可能な地域課題解決事業の推進

横断的支援

戦略的デジタル化（情報通信・AX）

- AX人材の育成、受入環境の整備
- AX等のデジタル技術・サービスの実装
- データセンター立地等による産業基盤の強化

人材確保・育成

- 専門的・高度人材（工業・農業等）育成に向けた教育体制の構築
- 地域産業インターンシッププログラムの強化

産学官連携

- プランの実効性の担保に向けた関係者相互の連携体制の構築
- 高専・大学等と連携した共同研究の促進



国との事前相談の上、整ったものから順次国へ提出していく

とっとり地域産業成長プランの検討素案

フード・マニュファクチャリング分野（水産）

産業領域

- 水産加工業
- 食品関連物流業

計画の目的

豊かな水産資源を市場に安定して供給する能力の向上に加え、近接地域における加工・製造機能や外販機能を強化することで、域内で高い付加価値を創出する食品産業構造への転換を目指す

投資の具体像

- 食品加工施設の高度化・拡張（飲食施設、賑わい創出拠点等の併設 等）
- 冷凍・冷蔵倉庫整備
- 港湾支援機能の設備更新

地域への波及効果

- 境漁港における年間水揚量の増加
- 水産加工業出荷額の増加
- 水産関係人材の定着、雇用創出

ネクスト・インダストリー分野

産業領域

- 情報通信業（衛星データ活用）
- 製造業

計画の目的

県内の宇宙関連企業で蓄積されつつある技術・知見を用いて、防災・医療等の他産業への展開を推進することで、新たな高付加価値市場の創出を目指す

投資の具体像

- 宇宙関連技術を基にした新サービスの研究開発
- 防災関連サービスの運用に向けた技術実証・設備投資
- 医療機器・実験装置の製造工場整備・設備導入

地域への波及効果

- 宇宙医療機器、衛星データ活用サービス等の部品やシステム開発の発展による生産額の増加
- 高度専門人材（研究者、エンジニア等）における新規雇用の創出
- 遠隔医療技術や災害情報解析技術の進歩による県内における医療・防災力の向上

とっとり地域産業成長プランの検討素案

環境分野

産業領域

- 製造業

計画の目的

現在、廃棄物として処理されている未利用食品を高付加価値素材の生産に活用することで、環境に配慮しながら収益性を確保する地域循環型製造業の実現を目指す

投資の具体像

- 高付加価値素材に係る品質研究、市場調査
- 製造事業者、大学等と連携した商品開発
- 安定生産に向けたパイロットプラントの設計・建設

地域への波及効果

- 高付加価値素材・商品の販売による事業者の売上増、新たな雇用創出
- 県内工場から排出される食品廃棄物を活用することで、ごみ排出量を削減
- 副次的に生成される生産物も、自然由来の肥料として転用が可能

農業分野

産業領域

- 農業、製造業・観光業等

計画の目的

農業者等による生産力の向上に加え、観光・製造業者等地域産業との連携による発信力の強化や新たな付加価値の創出を図ることで、産地ブランドと地域ブランドの相互向上を目指す

投資の具体像

- 新規就農者確保のための研修施設整備、支援体制強化
- 先進技術導入、農業施設の改修・整備
- 地元企業との連携による加工品・農業体験ツアー開発

地域への波及効果

- 生産物販売額の増加による農家収入の増加
- 新規就農者数の増加
- 未利用資源の活用やブランド化に伴う加工事業者の売上増加、農産品の観光資源化

とっとり地域産業成長プランの検討素案

観光分野

産業領域

- 宿泊業、飲食業、サービス業、旅客業、製造業、農林水産業等

計画の目的

マンガや温泉、豊かな自然、食など本県独自の地域資源を最大限活用し、各種ツーリズム（アドベンチャー、IPコンテンツ、サイクル等）の推進により、観光産業の高付加価値化と地域経済の好循環を創出する

投資の具体像

- 体験型コンテンツやイベント等の創出・磨き上げ
- 宿泊・集客施設等の高付加価値化
- IPコンテンツと連携した観光資源の創出

地域への波及効果

- 滞在性・収益性向上による県内経済の拡大
- 新たな産業の創出や投資の誘発

中山間地域分野

産業領域

- 農林業、観光業、製造業、小売業など

計画の目的

中山間地域特有の地域資源（森林資源・空き家など）を活用した地域課題解決型ビジネスを推進し、中山間地域の最大の課題である雇用の創出や人材の確保（マルチワーカー含む）を実現し、中山間地域の稼ぐ力を高める

投資の具体像

- 滞在性向上に向けた拠点施設の整備（古民家を活用した宿泊施設、空き家等を活用した販売拠点の改修等）
- 地域資源を活用するための技術導入や施設整備
- 人材確保のための居住施設の整備

地域への波及効果

- 地域資源を核とした地域経済の活性化
- 複数分野での新規産業・雇用の創出
- 魅力的な雇用環境整備による移住定住の促進

とっとり地域産業成長プランの検討素案

モビリティ分野

産業領域

- 製造業(自動車、航空機、特殊車両等)

計画の目的

関連産業が多く集積する自動車産業等の投資を促進し、技術を県内企業に蓄積することで、新クラスター創出を目指す

投資の具体像

- 次世代自動車・航空機産業参入に向けた技術開発、人材育成、販路開拓
 - ・需要拡大が見込まれるハイブリッド自動車関連の投資促進
 - ・航空機需要拡大を見据えた関連部品の投資促進
- AI導入による製造ラインのリモデル支援

地域への波及効果

- 県内製造業の強靱化
- サプライチェーン全体のAX転換
- 生産性向上による高収益化
- 省人化・省力化、希少なスーパーものづくり人材の獲得
- 関連産業を含めた製造品出荷額増加、県内GDP増加

サポーター・インダストリー分野

産業領域

- 製造業（電子・電気機械・素形材、AIロボティクス等）

計画の目的

本県製造品出荷額の約4割を占める電子・電気機械・素形材等の関連産業について、投資を活性化。AIロボティクスを活用しながら高付加価値化と次世代成長産業の需要獲得を目指す

投資の具体像

- 現行製造工程のブラッシュアップを強力に後押し
- 成長分野（AI、半導体関連等）への展開を後押し
 - ・ものづくりの基盤技術や新製品等の開発
 - ・生産性向上・経営革新等による高付加価値化
- フィジカルAI導入によるスマートファクトリー化

地域への波及効果

- 県内製造業の強靱化
- サプライチェーン全体のAX転換
- 生産性向上による高収益化
- 省人化・省力化、希少なスーパーものづくり人材の獲得
- 関連産業を含めた製造品出荷額増加、県内GDP増加

とっとり地域産業成長プランの検討素案

林業分野

産業領域

- 林業、木材産業等

計画の目的

豊かな森林資源の更なる活用を促進するため、森林整備の体制を強化するとともに、地域産業との連携により木材の利用拡大を目指す

投資の具体像

- 先進的林業機械の導入等を通じた主伐・再造林の推進
- 林業就業者の技能向上
- 地元企業が連携して取り組む都市木造モデルの構築
- 中高層木造建築設計者の育成

地域への波及効果

- 作業の効率化による木材生産量の増加
- 林業の核となる担い手の育成・確保
- CLT、LVL等の県産木材の利用拡大によるとっとり「森の国・木の街」の実現

コンテンツ分野

産業領域

- 製造業、コンテンツ関連企業 等

計画の目的

まんが・アニメ、ゲーム、ファッション・デザイン等のあらゆるコンテンツ関連企業の集積による「聖地クラスター」創出を目指す

投資の具体像

- コンテンツ関連企業の誘致
- 生産・外販設備の拡張
- “バズる”コンテンツクリエイター人材の発掘・育成

地域への波及効果

- 工場見学、ワークショップの開催などが新たな観光資源となり、関係人口の増加
- 出荷数増加でロジスティクス業界との連携による流通部門への波及

とっとり地域産業成長プランの実行に向けた支援策

当初予算

- とっとり地域産業成長プランにて位置付けられた産業クラスター形成・拡大に資する、企業の成長投資・研究開発・経営革新・資金調達を重点支援

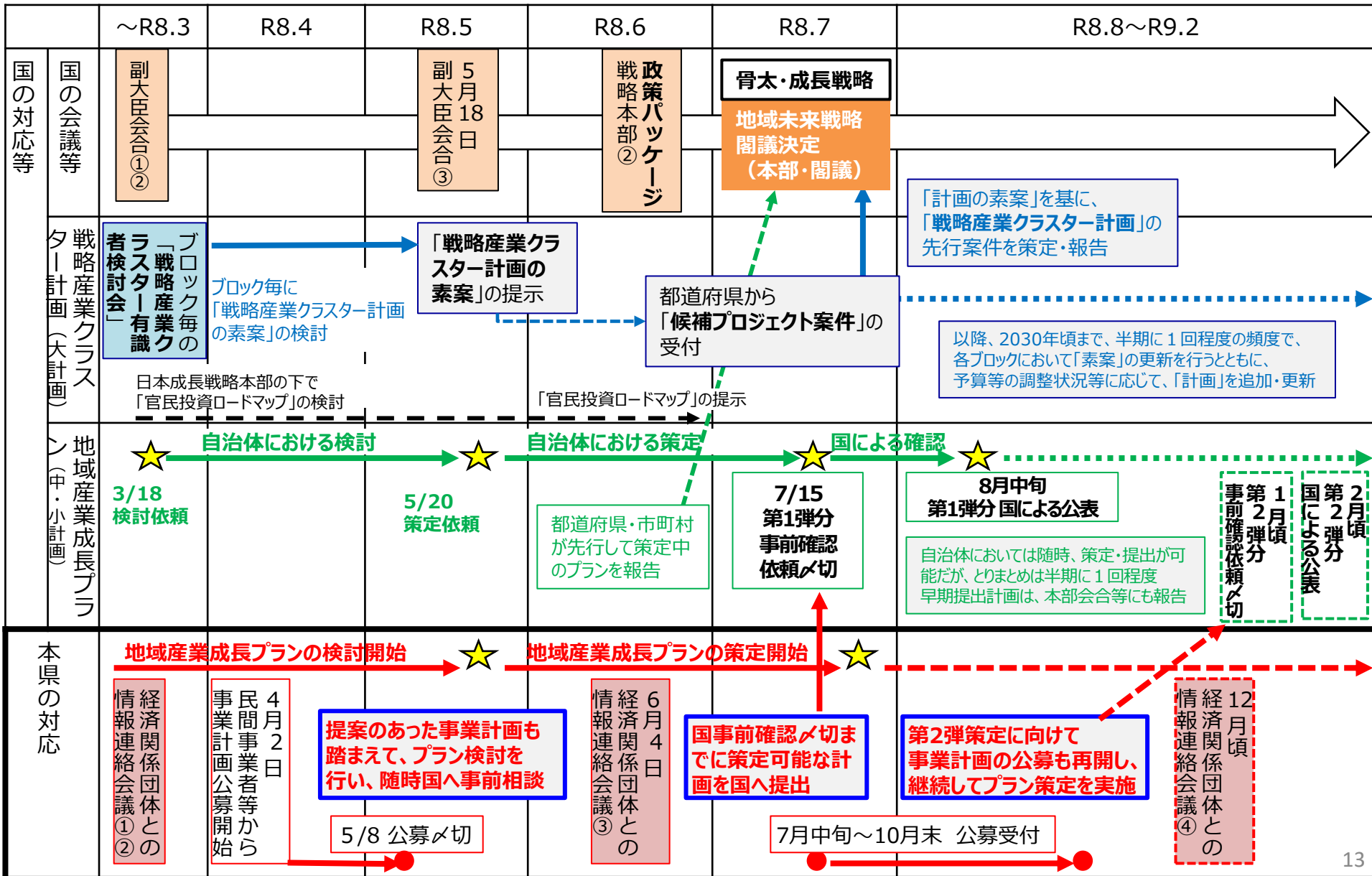
6月議会に提案する予算（案）

- とっとり地域産業成長プランに基づき、民間企業等が行う、マーケティング基盤強化のほか、DX・AX対応、人材確保・育成などの職場環境整備や人材の高度化等を幅広く機動的に支援
- 将来的な戦略産業クラスター計画への採択を目指し、バイオマス関連領域の産業集積に向けた検討を行う「とっとりGXバイオプラットフォーム」を創設
- AXに対する県内経営者等の意識変革を図る「地方発AX戦略推進フォーラム」の開催
- リスキングによる人材育成・雇用や市町村における工業団地の整備を支援

各計画・プランの投資案件ごとに、国財源（地域未来交付金、各種補助金等）も活用しながら、強かに支援を行う

スケジュール

地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（第3回）（R8.5.18）資料及び国からの通知を基に鳥取県作成



- 検討中の各プランについて、国等との事前相談を進め、調整が整ったものから第1弾の提出〆切（7/15）までに順次**国への提出**を行う

※第1弾での提出が完了したプランは、8月中旬を目途に国HPで公表予定

- また、第2弾のプラン策定に向け、引き続きとっとり地域産業成長プランの方向性を幅広く民間事業者等へ周知するとともに、7月中旬ごろを目途に**民間事業者等からの提案受付を再開し、具体的な事業計画の提案を求めていく**